

# 熊本中央

HIGH SCHOOL NEWS

第1号  
2014  
5.1  
発行

## 平成26年度 入学式

4月9日、春のうららかな陽気のなか、真新しい制服に身を包んだ276名の新入生を迎え、入学式が挙行されました。

新入生の保護者の皆様をはじめ、多くの方々に見守られ、式は厳かに執り行われました。新入生代表の誓いの言葉に、新入生はもとより列席した本校職員も身の引き締まる思いになりました。

### 宣誓(抜粋)

本校は明治36年に創立され、111年の歴史と伝統があるとお聞きしました。このような歴史と伝統のある学校に入学できましたことをとてもよこんでおります。

私は幼いころから看護師になるのが夢でした。昨年の7月に体験入学に参加し、血圧測定や赤ちゃんの沐浴を体験し、その時どうしても看護師になりたいと強く思い、その日から夜おそくまで勉強に打ち込みました。入学試験の日、答案用紙の前に「合格する」と心に誓い、問題に向かいました。合格通知を手にしたとき、とてもうれしく一生懸命がんばってよかったとしみじみ思いました。入学したら5年間必死に勉強し、看護師国家試験に合格し、さらなる飛躍をしようと思ひの中で自分自身に誓ったのです。

これから「良妻賢母」「高志躬行」の校訓のもと、276名がそれぞれの自分の進むべき道を求めて、勉強やスポーツに励み、高校時代にしかできない多くのものに挑戦していこうと思っております。

新入生代表 後藤綾香(京陵中)



7月23日(水) 9:00~12:00 (受付 8:30~)

## 体験入学

(普通科・総合ビジネス科・看護科)

たくさんのご参加をお待ちしています!



### ~陸上部~ 県陸上選手権 5000メートル競歩 優勝

私は、県予選で優勝することができました。さらに大会新記録を更新し、MVP賞を獲得しました。この結果を出すことができたのは、日ごろの練習を頑張ってきたからだと思います。これからも練習に励み、記録をのばし、全国で1位を目指したいと思います。

境 慎太郎(甲佐中)

## 部活動成績

### ~柔道部~ 全国高校選手権女子 63キログラム級 5位

私は、小学校1年生の時から柔道を始めました。中学時代の中体連では良い結果が出せず、とても悔しい思いをしました。その思いから高校でも柔道を頑張りたいと考えるようになりました。どの高校にするか悩みましたが、柔道部の先輩の姿に憧れ、「熊本中央高校でチャンピオンになりたい」という気持ちが芽生え、受験しました。

熊本中央高校の道場は、とても狭く練習環境はあまり良いとは言えません。しかし、顧問の板楠先生が私たちのために一日も休まず練習を見てくださり、指導して頂くおかげで、充実した練習の日々を送っています。

毎朝6時から練習をしているので、本当にきつくて何度もくじけそうになりましたが、「私もきついけれど、先生も仲間もきつい」と思えば、「自分だけじゃない」と乗り越えることができ、自分に自信をつけることができました。先生や仲間を信じてきたから初めて熊本県でも優勝し、全国高校柔道選手権大会で5位に入賞することができたのだと思います。

しかし、この結果にまだ満足していません。6月にある県の高校総体でも優勝し、インターハイでは全国制覇を達成したいと思っています。応援してくれている皆さんに喜んで頂き、恩返しできるようこれからも努力していきます。

強くなるためには練習だけではなく、周りへの「感謝の心」を忘れず、学校での学習面、生活面がしっかりできていなければなりません。これからも文武両道で頑張っていきたいと思ひます。

甲斐春梨(桜木中)



### 顧問からのコメント

3月20日に日本武道館で行われた全国高校柔道選手権大会63kg級で、甲斐春梨が5位入賞を成し遂げ、全国に熊本中央高校の名を広めてくれました。

本校の柔道場は、日本一いや世界一狭い30畳もない道場です。その悪条件を克服するため毎朝6時からのトレーニング、午後からの練習、土日、祝日休みなしで練習に打ち込み、その努力の結果、全国5位という輝かしい成績を収めることができました。

この勝利は、本人の努力は勿論ですが、柔道部の仲間たちの支えと保護者のご協力があったからだと思います。この感動と感謝の気持ちを忘れず、「熊本を制する者は全国を制す」と言われるぐらい熊本県の柔道のレベルは高いので、まずは、高校総体で熊本県を制覇し、夢の全国制覇を現実のものにします。その夢の実現のためにも、私は再び甲斐春梨を強化し、そして、その他の部員である続小百合、高瀬素代香、清田七海、谷口みなみも強化します。

応援宜しくお願い致します。

(柔道部顧問 板楠忠士)

### ~女子バドミントン部~ 全国高校選抜 ベスト8 県総合選手権 優勝

毎日のきつい練習を乗り越え、私たちはダブルスで九州1位になることができ、全国大会に出場しました。全国大会ではベスト8で、目標にしていた結果を残すことができず、たくさんの課題が見つかりました。

これからは、その課題を総体までに克服し、絶対に優勝して、インターハイで上位をねらいます。

川野愛華(八代第二中) 宅島あや子(玉東中)

工藤先生のご指導のもと日々の練習に励んでいます。先日の県総合選手権で、その成果を発揮し、シングルスで優勝することができ、とてもうれしかったです。

今は、5月24日から始まる県総体に向けてチームみんなで練習に取り組んでいます。全員で団体優勝できるように頑張りますので、応援よろしくお願ひします。

朝岡依純(玉陵中)

